



## ■ 4月23日(火)新体カテストが行われました

小中合同の行事のひとつである新体カテストが行われました。3年生は小学生とのグループではなく、3年生だけで回ったのですが、それぞれ伸びた記録、伸びなかった記録と向き合っていました。運動部委員長、準備お疲れ様でした。



## ■ 4月25日(木)山口大学の教授によるスペシャル授業が行われました

附属学校の特色の一つである大学教授による授業が3年生の各学級で行われました。しかも二名の教授に来ていただき、各学級二時間の社会科の授業でした。教育学部の吉村誠教授による時間では、元号の元になった万葉集の和歌について学習しました。特に、二つの和歌を取り上げてその意味などを深く追求する時間でした。「またお会いしましたね」という一言で盛り上がり授業のはじまった吉川副学部長(前校長)による時間では、天皇についての学習で、歴代の天皇を六つに分類し、それぞれの天皇の共通点や相違点を探る学習でした。最後は、現在の天皇=象徴であるということ共有して授業が終わりました。もう5月を目の前に控えています。時代は「平成」から「令和」へ変わっていきます。時代の変わり目にふさわしい学びになったのではないのでしょうか。



## 3年生の「総合I」スタート！3年間の学びの集大成を！

本校は、「総合的な学習の時間」におけるカリキュラムを「総合学習—GABI—」と呼んでいます。かつては「峨嵋山学習」という名で総合学習が行われており、30年以上の歴史があります。現在の「総合学習 GABI」はそれぞれ以下のような形で行われています。

### (1)総合 G(Gate:入門)…1年生の時に実施

1年生が総合学習を進めていく上で必要となる基本的な技術を身に付けるため、話し合い活動や、校外での情報収集・体験活動などを行います。

### (2)総合 A(Approach:近づく・接近する)…3学年を貫いた縦割り班で実施する

学年の枠を取り払い、3学年を貫いた縦割り班で実施します。主に、各教科で学んだことを生かしながら、各グループのテーマを追究し、様々な表現方法を用いて9月の附中祭でその成果を発表します。

### (3)総合 B(Branch:枝・支流・広がっていく)…2年生の時に実施

一人では解決できない課題を設定し、小集団もしくは学級単位で実施する学習です。2年生で総合学習を進めていく上で必要となる専門的な知識や技能を身に付けるため、課題を追究し、それを解明するために自分なりに課題・仮説を設定しながら、少人数で追究活動を行います。

### (4)総合 I(Integration:統合・統一)…2年生後期～3年生の時に実施

学習課題を生徒一人ひとりが設定し、様々な表現方法を用いて発表します。附属光中学校3年間の「総合的な学習の時間」卒業論文のイメージです。学習集団は、年間統一テーマを基に、何を探究したいかによって決定されます。まとめの際に個人新聞の作成やプレゼンテーションソフトでの作成を行い、中学校の学習で必要とされる技能や活用方法を獲得することをねらいとした学習になります。

4月25日(木)にガイダンスを行い、ついに3年生の「総合I」が始まりました。昨年の後期より、「私たちの魅力ある未来を創る力」プロジェクトということで、「人はなぜ働くのか」という課題の基、各自仮説を立て、「大学訪問」を行い、「地元で働く人から学ぶ会」を企画・運営し、仮説の検証を行ってきました。そして、個人仮説とグループ仮説を立て、修学旅行で東京に「企業訪問」に赴きました。「企業訪問」のグループで、これまでの学びを基に、「魅力ある未来とは?」「魅力ある未来を創る力とは?」「魅力ある未来を創る力を身に付けるためには?」というテーマでこれまでの学びをまとめます。3年間の学びの集大成です。どんな発表を見せてくれるか楽しみです。第一回目は「企業訪問」の個人の学びを共有しました ▶

